

事業所における生き生きとした利用者の活動紹介（和光園・酒田市松山）

支援専門員兼サービス管理責任者 齋藤 弘幸

当施設では入所者の方を中心とした生活介護（定員75名）事業があります。その活動の中で、『これーこんなもらたなや…』『きょうおもしろいけー…』と興奮した表情で、利用者さんが話してくれる日があります。地元の3つの小学校との交流学习の時間です。毎年各学校の4年生や5年生の皆さんが来園され、自分たちで考えたゲームや、歌の披露、楽器演奏、演劇等を行い利用者さんと交流を行います。この時は、自分の子供の頃や、ご家族の事を思い出されるのか、いつも以上にとても穏やかな表情を浮かべる方が多いように感じられます。緊張をほぐすために、施設側でミュージックケア（音楽療法）を一緒に行う事がありますが、その時は、利用者さんが主導権を持って小学生をリードされています。

こういった地域との交流活動による触れ合いの一つひとつが、利用者さんにとって、喜び溢れる、ゆたかでやすらぎのある時間になっているようです。

